

# 第5回救急救命士フォーラム

## 協 賛 募 集 趣 意 書

第5回救急救命士フォーラム実行委員会

この度、小田原市において、第5回救急救命士フォーラムを開催する運びとなりました。本フォーラムは、幅広い職域の救急救命士が集う機会の提供に加え、課題の抽出や意見交換、情報共有を目的に開催しており、前回大会では救急救命士の『連携』をテーマに、菊池悠大会長のもと神戸にて開催され、阪神淡路大震災30年特別企画との併催もあり大いに盛況となりました。

さて、今回のテーマは『Back to Basics ～救急救命士の真価～』としました。救急救命士を取りまく環境は目まぐるしく変化しています。職域が広がる中で、様々な場面で社会に貢献し多様性が広がってきている一方で、昨今の消防救急の逼迫や、救急医療における各職種役割の変化などもあり、救急救命士の存在意義が失われつつあるという危機感を感じています。救急救命士の真の価値はいったい何なのか、原点に立ち返り、職能として今後歩んでいくべき方向を考えるきっかけとなる機会にしたいと思っています。

また、主催であります日本救急救命士協会は、救急救命士の職能団体として15年間活動してまいりましたが、昨年度より役員が大幅に入れ替わり再スタートをきっています。今年度改めて8つの委員会が設置され、HPも新規リニューアルして会員管理もデジタル化されました。これまで以上に、会員の皆様の働きやすい環境づくりや研修等の継続教育の支援などに理事会・委員会一丸となって取り組んでいきます。本大会は、協会の取組みも皆さんに披露する機会にしたいと考えています。

今回、プレアンビュランスケアに焦点をあてたセッションを複数企画しています。救急隊としての活動の前、大規模イベント等のマスギャザリングやハイリスクシチュエーションにおける、いわゆる救護活動。救急救命士の主戦場であるプレホスピタルケアのなかで、この領域をどのように定義し、職域としてどう確立していくか。一つの大きな分岐点となる機会になればと願っています。

開催地小田原は、東海道の宿場町や城下町として栄えてきた歴史のある街であり、その象徴的存在の小田原城址にある報徳会館にて本大会を開催できることを大変嬉しく思っています。相模湾の海の幸も魅力の一つですので、味覚と風情を堪能しながら、有志の仲間をとの交流を深める機会にさせていただけたら幸いです。

本大会は、協賛企業の皆様のお力添えにより開催することができます。ご協力の程、宜しくお願い致します。

第5回救急救命士フォーラム  
大会長 福島 圭介（株式会社ピースフル）  
日本救急救命士協会

## 第5回救急救命士フォーラム 開催概要

|         |                                                                                                        |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大会名     | 第5回救急救命士フォーラム                                                                                          |
| 日時      | 令和7年2月15日（日） 大会開催時間10:00～17:00                                                                         |
| 場所      | 報徳会館 MEETING150天翔 1会場開催<br>(企業展示会場) MEETING45飛鳥                                                        |
| 大会長     | 福島 圭介(株式会社ピースフル) 日本救急救命士協会 会長                                                                          |
| テーマ     | Back to Basics ～救急救命士の真価～                                                                              |
| 対象（参加者） | 消防、医療機関、教育機関、その他公的機関や民間で勤務する救急救命士<br>その他の医療関係者、救急救命士養成校学生                                              |
| 参加費     | 早割参加費 3,500円（会場参加、オンライン参加共通）<br>早割申込み期間：2024年12月20日～2025年1月15日<br>通常参加費 4,000円（会場参加、オンライン参加共通）<br>学生無料 |
| 参加者数    | 約400人                                                                                                  |
| 主催者     | 一般社団法人日本救急救命士協会<br>第5回救急救命士フォーラム実行委員会                                                                  |
| 後援      | 湘央生命科学技術専門学校 同窓会                                                                                       |

## プログラム

### 大会長講演

『日本救急救命士協会の未来像』

### 主題演題

プログラム①：

『救急救命士の真の価値を考える』

プログラム②：

『プレアンビュランスケアの領域を考える』

プログラム③：

『プレアンビュランスケアに必要な資質と教育』

合同企画：

全国救急NET 特別企画

### 昼休み・ランチタイムプログラム

企業共催のランチョンセミナーを企画します

### 関連イベント①

女性救急救命士の交流会      日程：2月14日（土）      場所：未定（小田原市内）

内容：女性救急救命士の意見交換会を開催します。

### 関連イベント②

ICLS コースプログラムの開催      日程：2月14日（土）      場所：未定（小田原市内）

内容：救急救命士を対象にしたコースプログラムを開催します。

### 関連イベント③

TCCC（Tactical Combat Casualty Care：戦術的戦傷救護）に学ぶ事態対処医療

日程：2月15日（日）      場所：会場内

内容：救急救命士を対象にしたセミナーの開催をします。

### 関連イベント④

学生向けプログラムの開催      日程：2月15日（日）      場所：会場内

内容：アメリカ・ペンシルベニア州ピッツバーグよりParamedicを招待し、学生向けの講演等のプログラムを行います。

※演者などのプログラム詳細はオフィシャルHPにて随時更新いたします。

※セッションは検討・調整中のためプログラム名等が変更になる可能性があります。

## 会場ご案内

戦国時代、関東一円を支配していた北条氏の拠点として栄えた小田原は、海と山に隣接し、山海物にも恵まれた土地。伝統工芸や特産品なども数多くあります。また、現在は箱根・伊豆の玄関口に位置する交通の要所でもあるこの町は、関東・中部・関西方面など、ご遠方のお客様にもお越しいただきやすい街でもあります。



## HOTOKU KAIKAN

〒250-0014

神奈川県小田原市城内8-10

(小田原城址公園 報徳二宮神社内)

TEL : 0465-23-3246

FAX : 0465-23-3286

## 報徳会館アクセスマップ



報徳会館  
〒250-0014  
小田原市城内8-10  
TEL:0465-23-3246

<http://www.hotoku.co.jp>

出展対象 救急・防災用品機器、医療機器・医療情報システム機器、書籍 等

出展料金

| 出展タイプ  | 区画(縦×横)     | 金額(税込) | 備考          |
|--------|-------------|--------|-------------|
| 出展タイプA | 200cm×450cm | 77,000 | 広告掲載「後付②」無料 |
| 出展タイプB | 120cm×220cm | 55,000 | 広告掲載「後付②」無料 |

募集期間 2025年10月10日～2026年12月27日（広告掲載希望の場合、原稿締切12/27）

搬入・搬出 当日8:00～9:30 （搬出）当日17:00～18:00

貸出し備品 机 タイプA4本、タイプB2本 椅子 タイプA：5脚、タイプB：2脚

使用電力 申し込み用紙に使用電力容量をお書きください

申込方法 下記受付にメールまたはFAXにてお申込みください

お申込先 第5回救急救命士フォーラム 運営事務局 株式会社ピースフル

[m.watanabe@peaceful-hp.com](mailto:m.watanabe@peaceful-hp.com) 渡邊 実希 宛

TEL:042-856-3995 FAX:042-856-3994



企業展示会場の様子(MEETING45 飛鳥)  
広さ135m<sup>2</sup>

出展規約：

## 1. 展示小間割

場所の決定は大会事務局にて決定いたします。（2026年1月上旬予定）

出展物

出展対象に記載された範囲のもの、及び大会事務局の認めたものといたします。

## 2. 会場の管理

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いかねます。

## 3. お申込みの取消し

お申込み後の取り消しについては一切お受けできません。また、お支払済みの出展料のご返金は原則出来ませんので、予めご了承下さい。

## ②広告掲載募集要項

広告掲載媒体 冊子および電子版抄録集：第5回救急救命士フォーラム

発行部数 冊子500部（予定） および電子版

発行予定日 2026年2月8日

配布対象 会場参加者：冊子当日配布  
オンライン参加者：電子版送付 希望者に冊子郵送  
および参画団体、関係者、協賛各社、スタッフに冊子を配布

媒体製作費 約240,000円

広告掲載料

| 掲載位置  | サイズ・形式 | 金額(税込) | 備考 |
|-------|--------|--------|----|
| 裏表紙・裏 | A4 カラー | 77,000 |    |
| 表表紙・裏 | A4 カラー | 77,000 |    |
| 後付①   | A4 白黒  | 55,000 |    |
| 後付②   | A5 白黒  | 44,000 |    |

募集期間 2025年10月10日～2026年12月27日（原稿締切12月27日）

申込方法 下記受付にメールまたはFAXにてお申込みください

広告原稿 完全版下またはイラストレーターデータにてお送りください

原稿送付先 第5回救急救命士フォーラム 運営事務局 株式会社ピースフル  
[m.watanabe@peaceful-hp.com](mailto:m.watanabe@peaceful-hp.com) 渡邊 実希 宛  
TEL:042-856-3995 FAX:042-856-3994

- \* 「裏表紙・裏」および「表表紙・裏」については先着順となります。
- \* 後付頁の掲載ページ等は事務局一任とさせていただきます。



FAX送信先：042-856-3994（株式会社ピースフル行き）

第5回救急救命士フォーラム 企業展示等申込書

株式会社ピースフル 救急救命士フォーラム事務局 宛

下記のように（ 企業展示 ・ 広告掲載 ） に申し込みます  
いずれかに○をつけてください

申込日 ： 令和 年 月 日

貴社名

ご担当課等

住所

電話番号

FAX番号

ご担当者名

メールアドレス

企業展示お申込み内容

（お申込みの出展タイプの「ご希望」欄○に✓を入れ、広告掲載の希望があれば合わせて✓を入れてください）

| 出展タイプ  | 区画（縦×横）     | 金額（税込）  | ご希望 | 広告掲載希望                    |
|--------|-------------|---------|-----|---------------------------|
| 出展タイプA | 200cm×450cm | 77,000円 | ○   | プログラムA5サイズ<br>広告掲載を希望する ○ |
| 出展タイプB | 120cm×220cm | 55,000円 | ○   | プログラムA5サイズ<br>広告掲載を希望する ○ |

プログラム広告掲載お申込み内容（お申込みの掲載位置/サイズ形式の「ご希望」欄○に✓を入れてください）

| 掲載位置  | サイズ・形式 | 金額（税込） | ご希望 |
|-------|--------|--------|-----|
| 裏表紙・裏 | A4 カラー | 77,000 | ○   |
| 表表紙・裏 | A4 カラー | 77,000 | ○   |
| 後付①   | A4 白黒  | 55,000 | ○   |
| 後付②   | A5 白黒  | 44,000 | ○   |

お振込み先

横浜銀行 橋本支店

口座種別：普通 口座番号：1904869

口座名義：カブシキガイシャピースフル